

＼こんなことを話し合い、決めました／

3月 定例会

Topics

令和7年3月定例会は、2月20日から3月24日までの33日間の会期で行いました。

令和7年度の一般会計・特別会計・企業会計の予算のほか、令和6年度の補正予算や条例の一部改正などの議案が提出され、慎重審査の結果、すべて原案どおり可決しました。

TOPIC

01 令和7年度一般会計当初予算422億円を可決

今回の予算総額は422億円で、前年度比52億6,800万円、率にして14.3%の増となっています。

議案は、予算審査常任委員会での審査を経て、本会議で可決しました。



▲供用開始が望まれる新庁舎(完成予想図)

■主な歳出の内容

子育て・教育環境の充実

- ▼こども家庭センターを設置し、子どもに対する福祉、保健施策の一体化を図り、相談体制を拡充。
- ▼近年増加傾向にある不登校への対応として、京都府とも連携し、全小・中学校へ不登校支援員を配置。
同時に、令和6年度に包括連携協定を交わした大阪大学大学院との連携を深め、ひきこもり対策と合わせて推進。

安全安心のまちづくり

- ▼災害時における情報伝達手段として同報系防災情報伝達システムを整備し、屋外拡声子局による情報発信と、災害時要配慮者などに自動起動ラジヲを配布し、プッシュ型で情報を伝達。さらに防犯カメラを増設し、防災・防犯の両面でまちづくりを推進。
- ▼住宅耐震改修補助の拡充、災害用井戸の整備推進など、激甚化する自然災害への備えを充実。

にぎわいと交流、共生の基盤づくり

- ▼令和8年1月に2期庁舎の部分供用開始を予定する新庁舎建設をはじめ、阪急長岡天神駅前にロータリーを整備するほか、市営駐車場の余剰金を活用し、バス・タクシーの運転手の確保やバス利用のインセンティブを高める事業など公共交通施策を拡充。

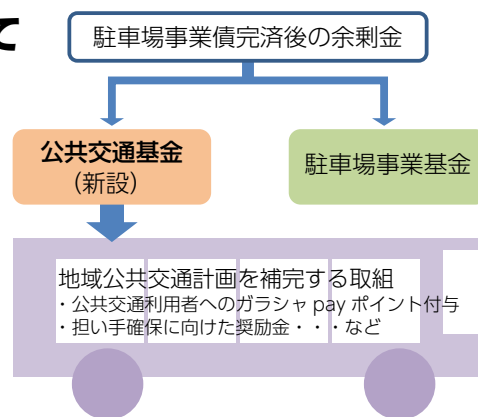
デジタル化の推進

- ▼本市公式LINEの登録者数が人口を超えているという特徴を生かして行政手続きの電子化を推進し、市民の利便性向上と業務効率化が図られてきたが、令和7年度は市役所業務だけでなく、市民とのコミュニケーションのさらなるデジタル活用を推進。

長岡京市公共交通基金条例の制定について

地域公共交通を取り巻く状況が厳しさを増す中で、駐車場事業の余剰金を財源として活用しながら施策を推進し、持続可能な地域公共交通の実現につなげるため、新たな基金を設置するものです。

この条例は、令和7年4月1日から施行されています。



人事議案

人事議案が提案され、全員賛成で同意しました。

【人権擁護委員】

うえだ りえこ 植田 利江子さん(西の京在住)

さとう よしひこ 佐藤 喜彦さん(長法寺在住)

【副市長】

すえなが やすひろ 末永 靖弘さん(京都市在住)

【固定資産評価審査委員会委員】

いそ ずみ たかゆき 五十棲 敬起さん(神足在住)

たかはし かずひろ 高橋 和広さん(奥海印寺在住)

選挙

任期満了に伴う選挙を行い、次のとおり決定しました。

【選挙管理委員会委員】

こぎた きみこ 小北 貴美子さん(今里在住)

おかもと ひろむ 岡本 博さん(井ノ内在住)

あかまつ りょういち 赤松 良一さん(滝ノ町在住)

ごしま けいこ 五島 圭子さん(今里在住)

【選挙管理委員会補充員】

もりた ひろし 森田 啓史さん(今里在住)

みずの ゆたか 水野 裕さん(光風台在住)

いまほり みつひろ 今堀 光弘さん(友岡在住)

にしむら ひでお 西村 日出男さん(滝ノ町在住)

陳情

※陳情は議決されません

○陳情7-1号

市民と共に「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取り組みについての陳情
(趣旨を了としない)

○陳情7-2号

政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情
(趣旨を了としない)

○陳情7-3号

医療機関・介護事業所への物件費と人件費増に対する財政支援を国に求める意見書提出に関する陳情
(趣旨を了としない)

○陳情7-4号

陳情を他の議案と同じように審議し、その賛否の結果を図表にし、公表することに関する陳情
(趣旨を了としない)

報告

※承認を求めない報告は議決されません

○専決処分の報告について

【専決第9号 損害賠償の額の決定について】

○専決処分の報告について

【専決第2号 損害賠償の額の決定について】

○専決処分の報告について

【専決第10号 損害賠償の額の決定について】

○公益財団法人長岡京水資源対策基金に係る経営状況を説明する書類の提出について